

令和5年度対アルメニア草の根文化資金協力

「アラム・ハチャトゥリャン・コンサートホール音響及び録音設備改善計画」

贈与契約署名式の実施

2024年3月12日、アラム・ハチャトゥリャン・コンサートホールにて、令和5年度草の根文化無償資金協力「アラム・ハチャトゥリャン・コンサートホールの音響・録音設備整備事業」（72,000ドル）の贈与契約署名式が行われました。

同署名式では、青木豊駐アルメニア日本国大使とノライル・ナザリャン・アルメニア国立交響楽団代表との間で贈与契約への署名がなされ、ダニエル・ダニエリャン教育・科学・文化・スポーツ次官等が参加しました。

このプロジェクトは、アルメニア国立交響楽団をはじめ、アラム・ハチャトゥリャン・コンサートホールで演奏するオーケストラや音楽家のコンサートを現在よりもはるかに高品質で録音・転送することを可能にし、日本製の新しく近代的な機材を導入することで、現在の基準に適應できるようにすることを目的としています。日本政府によるアルメニア国立交響楽団への資金協力は、1999年度実施案件「アルメニア・フィルハーモニー管弦楽団への楽器・音響機材供与プロジェクト」に続き今回が2回目となります。

同署名式では、ナザリャン代表が来賓を歓迎し、日本政府への感謝の意を表した後、青木大使とダニエリャン次官がスピーチを行い、プロジェクトの成功を祈念しました。



青木大使のスピーチ



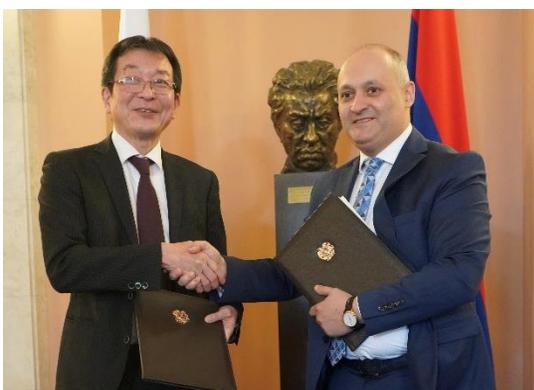
ナザリャン・アルメニア国立交響楽団代表のスピーチ



ダニエリャン教育・科学・文化・スポーツ次官のスピーチ



贈与契約への署名



署名後の握手



集合写真